

栃木県の日光街道

地域の皆さんと一しょに、みちづくり、まちづくりを進めます。



栃木県内の日光街道沿線自治体では、街道の歴史的遺産などの発掘・保存や文化の継承、歴史や文化を生かしたまちづくり、まちづくりを進めています。400年という時を超え、未来への夢をつなげる日光街道。ここ栃木県でも、地域の大切な文化を地域の皆さんと一しょに活力ある「みち」、魅力ある「まち」へ創造していきます。

日光街道ルネッサンス21推進委員会  
 栃木県商工会議所連合会、栃木県観光協会  
 日光東照宮、下野新聞社、NHK宇都宮放送局  
 日光市、今市市、宇都宮市、石橋町、上三川町  
 南河内町、国分寺町、小山市、野木町  
 国土交通省宇都宮国道事務所、栃木県

【お問い合わせ】  
 国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所 調査課  
 〒321-0831 宇都宮市平松町504 TEL.028-638-2185  
 栃木県土木部道路建設課  
 〒320-8501 宇都宮市瑞田1-1-20 TEL.028-623-2409  
 今市市建設部道路河川課  
 〒321-1292 今市市本町1番地 TEL.0288-22-1111(代)  
 宇都宮市建設部道路建設課  
 〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5 TEL.028-632-2222(代)

2004.08.002  
 大沢宿から徳次郎宿までのウォーキングが疲れませんでした。



3宿で1つの宿場？  
 徳次郎宿

徳次郎宿は江戸から18番目の宿場ですが、ここは日光側から上徳次郎宿・中徳次郎宿・下徳次郎宿という3つの宿場に別れていました。もともとは上徳次郎宿だけが人馬の継立を行っていましたが、中・下の村の願いによって享保13(1728)年からは中徳次郎と下徳次郎にも宿場が置かれたと伝えられます。とはいっても、3つの宿場が常に人馬継立を行っていたのではなく、一月の上10日を中徳次郎宿、中10日を上徳次郎宿、下10日を下徳次郎宿に割り当て、交代で人馬継立の役目を果たしていたのです。地名の由来は、日光に大きな勢力を誇っていた久次良氏の一族が奈良時代末期に日光二荒山神社からご神体を智賀都神社に勧請し、日光の宗家・久次郎氏に対して外久次郎氏を称したことによるといわれます。

② 十九夜塔  
 日光街道をはさみ、六本木の一里塚の西側向かいにあります。この石仏は天保11(1840)年の銘が刻まれた如意輪観音です。



③ 六本木の一里塚  
 「石那田の一里塚」とも呼ばれ、江戸から30里目の一里塚です。今の塚は東側だけが残り、修復整備されたものです。塚の上には樹木の代わりに、石の標柱が建てられています。



⑥ 神明宮  
 奈良時代に建立された古社です。境内の2頭の狛犬に願をかけ、軽く持ち上げれば願いが叶うという言い伝えがあります。



⑦ 瘧地蔵堂  
 アザやイボに困っている人が願をかけると直ちに治るといってお地蔵さまです。以前は日光街道沿いにおりましたが、平成6(1994)年に新しくお堂がつくれ、移されました。



⑧ 田中道の道標  
 「神社入口道約五丁 田中道」と刻まれています。この道標付近には、かつて中徳次郎宿の本陣と問屋場があったと思われます。



① 石那田堰  
 嘉永5(1852)年、二宮尊徳の指導で築かれた用水です。現在のものは河川の改修で当時のものではありませんが、近くには二宮尊徳の像とともに移築記念碑があります。



④ 宝木用水(二宮堰)  
 宝木用水(新川)は、この二宮堰を始まりとして徳次郎、宝木を経て宇都宮市の中心部に達しています。二宮尊徳による設計で、村人の協力により安政6(1859)年に完成しました。現在、この宝木用水の取水口は公園の北側にあります。



⑤ 智賀都神社  
 宝龜9(778)年に始まるといわれる歴史ある神社で、徳川將軍家の崇敬社としても寄進を受けていました。境内にある2本のケヤキは樹齢約700年といわれ、県指定天然記念物になっています。



⑨ 華師堂の石仏  
 右側の馬頭観音の側面には「右山道左氏家・白沢道」と刻まれ、道標を兼ねていました。中央は如意輪観音が陽刻された十九夜塔で、左側は宝塔づくりの六面六地蔵です。



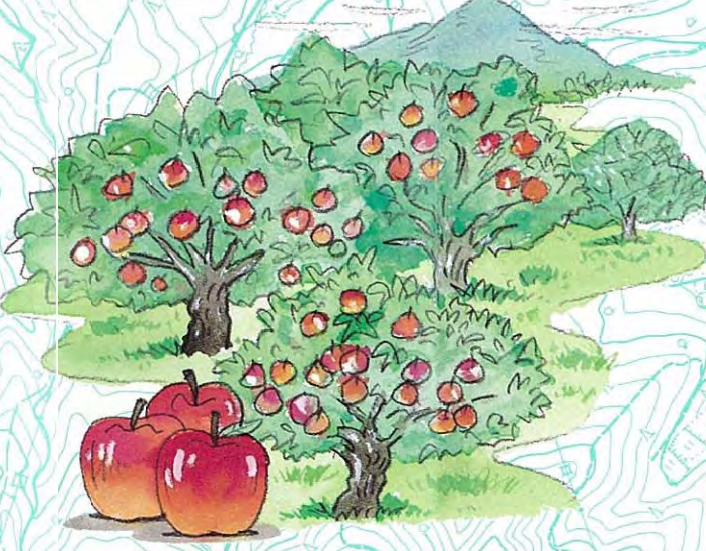
⑩ 大谷道の道標  
 交差点内にあり「大谷道」「下徳次郎宿」と刻まれています。かつては、ここから大谷観音へ行く道がありましたが、現在は廃道になっています。



⑪ 高谷林の一里塚  
 江戸時代の面影が残る一里塚です。東側の塚には大きな杉、西側の塚には桜とヒノキが生えています。江戸から29里目にあたります。



街並み名物 蜜たっぷりの宇都宮のりんご  
 りんごといえば、青森や長野が有名ですが、宇都宮のりんごは、その気候条件の良さから自然に「りんごの蜜」が多くなり、甘くておいしくなります。徳次郎付近の日光街道沿いにはりんご園が並び、9~11月がシーズンです。



日光街道 Walk 2  
 歩く・楽しむ・発見する  
 御徒マインズ